故岡部正嗣氏お別れの会

遺徳偲び1200人が献花

前田道路

1月9日に死去した前田道路の元代表取締役社長・会長で特別顧問の岡部正嗣氏（享年81歳）のお別れの会が24日、東京・千代田区の帝国ホテル東京で行われた。会には新型コロナウイルス感染予防に万全の対策が講じられる中、約1200人が参列。献花ののち、故人ゆかりの関係者は別室に設置された在りし日の会社、プライベートでの日々、また趣味のゴルフなどの写真を前にしてその遺徳を偲んだ。

お別れの会の礼状挨拶で、前田道路の今泉保彦代表取締役社長は、故人を振り返る中で「豪胆な行動のなかにはいつも『情』があり、厳しい言葉の中にも『慈』がこもる人柄に惚れ、いつも周囲には人が絶えませんでした。私共役職員一同は遺訓を胸に刻み、一致団結して社業の発展に力を尽くす決意を新たにしております」とその思い出、決意を寄せている。

岡部氏は、社業の発展に貢献する中、日本道路建設業協会常任理事、日本アスファルト合材協会会長などの要職も歴任し、業界の発展に貢献した。